

# KYOTO 版画2018

## 第1回実行委員会（総会）

日時 ●2018年7月22日（日） 総会 PM1:00～3:30 研究会 PM3:45～5:00  
場所 ●京都府文化芸術会館 洋室B

【総会出席者】（21名）朝日、片岡、汾陽、黒崎、齋藤、坂爪、神野茅、神野明、謝敷、長瀬野嶋、花原、平木、廣田、松岡、三田村、武蔵、三宅、村井、目良、吉元

【委任状】（45名）赤司、伊藤、岩崎、小野、加藤、川端、久保、越田、児玉、宿南、塩飽、鈴木正、高井、武内、武田、竹原、たなか、田中、寺田、富永、ドモンコス、中垣、縄田、羽田、濱本、林、日高、廣瀬、福田、古川、松井、松本、三上、務川、望月、山川、山口恵、山口剛、若狭、藤井（賛）、中嶋（賛）、中村暢（賛）、楠本（賛）、木村

### 議事録

#### 1. 会員の動向について

- 会員数に変動なし
- 大きな被災報告なし

#### 2. オーストラリアお返し展について

- 2019年9月中旬～11月中旬 クイーンズランド サンシャインコースト大学ギャラリーにて開催が確定。
- オーストラリア側15名、日本側55名を目安に選定。
- 日本側は京都での国際展に出品した者に限る。
- 出品条件など調整中（サイズ、テーマ、制作年度など）
- 出品作家の確定：2018年10月まで 作品データの確定：2019年8月まで
- 日本側の担当者を決める必要がある。

3. 2017 年度会計決算の報告、及び 2018 年度予算案について（花原氏）

- 2017 年度一般会計決算報告書 承認
- 2018 年度予算案 承認

4. 海外展の図録の有効利用について

- 多少の経費がかかっても、廃棄よりも有効利用をする。
- 以下、意見が出たが、次回、運営委員会にて審議する。
  - ・会員に対して割引サービスをしてはどうか（本体無料、着払いでの受け取り限定など）
  - ・美術館やギャラリー、工房に送ってはどうか。その場合、送り先リストの作成が必要。

5. 地域ブロック展の進捗状況

- 九州：山本文房堂ギャラリーにて、6/5-6/10(会期終了および決算報告※別紙)
- 京滋：JARFO 京都画廊にて 10/16-11/4
- 兵庫・阪奈：芝田町画廊にて 10/4-10/9
- 中部・関東・東北：11/25-12/1
- 四国：11 月初旬 版画 week の一環として開催する

6. お礼用小品の残 17 点について（朝日氏）

- 賛助会員に 1～2 点進呈する。

7. 小品展の今後について（片岡氏）

- JARFO 京都画廊で今後も継続して開催していく。
- JARFO 京都画廊では年に二回、開催の機会をえられるので、一回を小品展とし、もう一回の展覧会の企画を検討していく。（例えば、版種別の展覧会等）

8. その他

- 次回運営委員会 2018年8月19日（日）13:00-17:00 京都教育文化センター204号室

（文責：野嶋）



<http://www.kyotohanga.com>

**版画京都展実行委員会**

Kyoto Print Exhibition Executive Committee

事務局 〒606-8588 京都市左京区岩倉木野町137

京都精華大学 芸術学部 武蔵篤彦 研究室

TEL:075-702-5142 / FAX:075-702-5144

E-mail: kyotohanga.office@gmail.com